

安部井磐根 (徳島) 歌人。天保二年二月十七日陸奥國安達郡二本松生れ、

大正五年十一月十九日歿(八二—一九六)。通稱清介、惣右衛門。號梅

叟、眞清水廬舎、いほね等。國學と儒學を學ぶ。戊辰戰では左幕の藩

論に及し幽閉せられた。廢藩後若松縣少參事、明治十一年福島縣議、

二十二年第一回衆議院議員、のち副議長。和歌の他漢詩の長じた。

著書、『可五十名家語録』(阿部井磐根名、合著・平田骨仙撰、明治二

十一年十月十二日平田骨仙刊、鐵華書院)、『梅花千詠』(昭和二十

二年十一月遠藤一郎後記)等。